



荏田西地区 社協だより

2024年11月



第18号

発行元 莛田西地区社会福祉協議会

日帰りバスツアー【秋の駿河路】

10月28日のバス旅行当日の朝の天候は雨模様でしたが、最初の観光場所である日本平に着く頃は、雲こそ途切ることはなかったものの、雨は止み、以後、傘の出番はありませんでした。

日本平（にほんだいら）は、静岡市駿河区と清水区の境界にある丘陵地で、名称は日本武尊（やまとたけるのみこと）伝説に由来することです。日本平から久能山までを結ぶロープウェイに乗り、見学、参拝を行った久能山東照宮は、徳川家康公をご祭神としておまつりする全国東照宮の創祀です。徳川家康公は言わずと知れた江戸幕府の初代将軍で、以後、世界でも類のない260年余りの泰平の世を築いたことで知られています。



ロープウェイで日本平に戻り、昼食後に訪れた日本平夢テラスは、周囲360度の美しい眺望の展望施設なので、天気が良かつたら、青空の下、富士山をはじめ三保松原、駿河湾、静岡市街地などの素晴らしい眺望が楽しめたはずでしたが、あいにくの曇り空でその願いは叶いませんでした。清水港近くの複合商業施設であるエスパルスドリームプラザは、お土産等のショッピングだけではなく、映画、グルメ、イベントが楽しめ、観光客だけではなく、地元の方も利用する施設となっているとのことです。今では静岡市と合併した清水市には映画館がなく、映画鑑賞の際は静岡市まで出向いていたそうです。1999年にこのエスパルスドリームプ

ラザがオープンした際、映画館も入って、地元の方は大いに歓迎したそうです。また、清水は「ちびまる子ちゃん」の原作者さくらももこさんの出身地であり、エスパルスドリームプラザには日本で唯一の常設ミュージアムである「ちびまる子ちゃんランド」があります。帰りの東名高速道路は、途中で多少の渋滞はあったものの、海老名サービスエリアでの休憩をはさみ、無事に帰着できました。

今回のバス旅行は申込み者の増加によりバス2台となり、参加人数も80名を超えていたため、色々と行き届かないことも多かったと思われ、参加した方にはご迷惑をおかけすることもあったと思います。次回は課題を改善し、より良い企画をしたいと考えております。そして何より、運営をお手伝いいただいたスタッフの方には大変、お世話になりました。皆さんがないなければこの企画は実施できません。次回もどうぞよろしくお願ひいたします。

焼きそば屋台一裏話

「いやあ～もの凄い行列でもう売り切れてしまいましたよ！来年はもう少し焼きそばの数を増やさないといけませんね」というのが昨年のふるさとまつりの反省でした。さて令和6年8月17日になり朝から真夏の日差しが目に痛いお天気でしたが残念ながら前日の台風7号の影響で櫓が組めず順延となり残念。翌日になり午前から準備が始まりました。空模様が怪しいのでスマホで天気予報を調べるとなんと午後から雨雲が荏田西に向かってくる！との情報。（次頁へ）

(前頁より)「雨男はいなかつたよな」と冗談を言いつつ空を何度も見上げながら準備を進めていたところ一度も雨に降られることはありませんでした。焼きそば屋台では今回は数量を増やしさらに美味しいワインナーに替えてみたのですが常時 100 名以上の長蛇の列ができて評判は上々のようでした。暑い中長時間並んでいただきありがとうございました! 来年もまた「荏田西ふるさとまつり」へのご参加をお待ちしております。



ウォーキングでミカン狩り



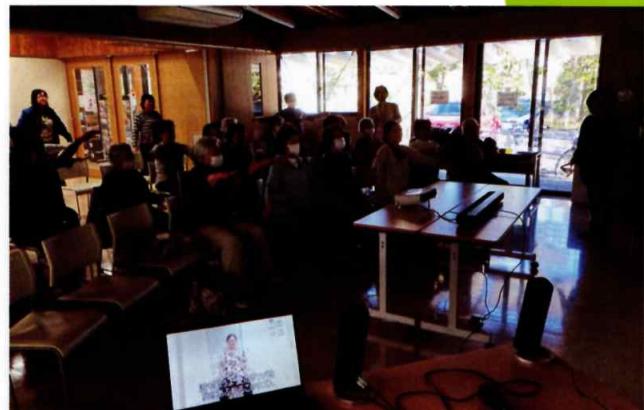
11月9日(土)にラジオ体操&ウォーキングを開催しました。秋晴れのウォーキング日和の中、24名が参加し、ラジオ体操を行った後、飲み物とお菓子を受け取り、ウォーキングを開始。今回は4km強のコースで、コミハを出発し、市ヶ尾町公園を通り、鶴見川まで行き、川沿いにある農家でみかん狩りを体験。これは、昨年の「ウォーキング&昼食会」の6kmコースの時にミカン狩りをさせていただいた農家の方に事前にお願いして、ミカン狩りをさせていただいたもので、参加者全員、ミカン狩りを楽しみました。その後谷本公園で休憩し、谷本せせらぎの道・国道246沿いをウォーキングしてコミハまで戻ってきました。今回はミカン狩りを終え、ミカンを持った参加者全員の写真を掲載します。

えだにし科学実験隊

えだにし科学実験隊は地域の小学生を対象に科学の面白さを知ってもらうために年四回講座を開設しています。今年は酸とアルカリ、やじろべーを使った重心探し、いろんなもので音を出そう、磁石で遊ぼうの4つのテーマで開催しました。毎回25名の小学生を募集していますが、キャンセル待ちができるほどです。実験隊は10名の隊員で構成しており、1名が講師ほかの隊員が子供たちのサポートにあたっています。低学年の参加が多いのでサポートも大変ですが、熱心に自分で実験している姿をみたり、分からぬところを何度も質問てくる様子に喜びを感じています。活動はこども夢基金の補助金を受けて続けていますが、今年度から荏田西地区社協の後援も頂いています。



えだにしサロン



荏田西サロンが11月13日に荏田西コミュニティーハウスで開催されました。参加者42名です。今回のサロンは初めてカラオケをメインにした催しでした。参加者からその場でリクエストを募りながらみんなで一緒に歌いました。30分ほどの熱唱のあとハマトレ体操で体をほぐしカラオケも後半戦に突入。ハマトレの延長戦の様相となりましたが、マツケンサンバに合わせて体を動かしたのち、独唱カラオケを募りましたが、ちょっと恥ずかしかったのか手を上げる人は有りませんでしたが11時まで皆で歌まくりました。その後、昼食のお弁当を食べながらしばし歓談し、11時45分に散会しました。

